

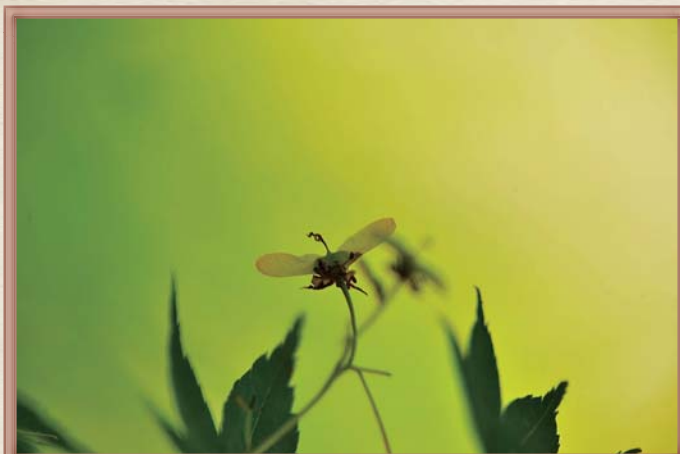
医療法人財団 織本病院 広報誌

月刊 織本

6

2017年6月1日 vol.274

発行 医療法人財団 織本病院
 印刷 〒204-0002
 東京都清瀬市旭が丘 1-261
 TEL 042-491-2121
 URL <http://www.orimoto.or.jp/>
 発行人 高木 由利



いろはもみじ

織本病院 腎友会

理事長 高木 由利



急に暑さが増し、夏のような陽射しが眩しく感じます。私のウォーキングコースは住宅街のバラが満開で本当に美しい季節です。

* * *

当院には“織本病院 腎友会”という患者会があります。昭和49年頃に結成し、40数年になる人工血液透析者の方々の会です。日本には全国腎臓病協議会（全腎協）、その下に東京腎臓病協議会（東腎協）があり、織本病院腎友会はその下にあります。

当院の創立者、故 織本正慶は人工血液透析者の方々の生きる権利を守りたいと考え、当時の透析者の方々と話し合い、この会が発足したと聞いています。

日本で人工血液透析が開始した頃は、家族の中に透析者が出ると全財産をつぎ込んで、お金が無くなったから一家心中をしようと話し合っていた悲しい歴史があります。そして昭和46年、当時の透析者達が自分達の生きる権利、また社会的な仕事も続けられるように（当時の透析者は働き盛りの方が多かったようです）、社会人として国に還元できるのだと国会請願し、更生医療の適応となりました。そして今は自己負担も少なく、人工血液透析を受けられる国になったのです。しかし昨今、医療費抑制の名のもとに再び透析医療に厳

しい風が吹き続けています。

織本病院腎友会の活動は、患者さんの生きる権利を守る働き、患者さんの自己管理を徹底させるための勉強会の資料作成、腎友会講演会や日帰り旅行など、幅広くボランティア精神を基盤に行われています。

先日、今年透析歴39年になる患者さんと楽しくおしゃべりをしました。39年前の透析がとても大変だったこと、自宅では育児と夫の世話、それでも腎友会に入り国会請願の座り込みをしたことなど、お話しして下さいました。そして“今は、あちこち悪くなって病院に来て透析するだけだけど、腎友会に入って会費を払うことで役員さん達の活動のお手伝いできて感謝なんです”と。私はこれが腎友会の会員になることの重要性だと深く感動しました。自分達の生きる権利のために、腎友会で活動したり会費を支払うことが、日本中の透析患者さん達の“生きる”を支援することだと痛感しています。



お話しを聞かせて下さった患者さんと大徳先生、下村先生と私

第60回 日本糖尿病学会年次学術集会

— ポスター発表 —



一般病棟 看護師長 竹中 友久

昨年4月より糖尿病専門医の小内先生が当院にて勤務開始となり、糖尿病サポートチームが結成されました。毎月糖尿病教室が行われ、11/14には世界糖尿病デーのイベントも開催されました。

糖尿病治療はめまぐるしく進歩していく今日、我々医療者も日々学習していく事が求められています。私達サポートチームは小内先生の指導で、糖尿病治療について様々な勉強・経験をしてきました。これらを生かし、5/18、19、20に名古屋国際会議場で開催された『第60回 日本糖尿病学会年次学術集会』で学会発表をさせて頂きました。織本病院からは、小内先生、透析センター・糖尿病療養指導士の崎山看護師、栄養科の山崎管理栄養士、私の4人がポスター発表をしました。

私の発表した演題名は『糖尿病療養指導カードシステムを用いた療養指導の1例』です。1人に与えられた時間は3分。その中で熱い思いを伝える事は非常に大変でした。私達が行ってきた事を他の医療者に伝えたい、その一心でポスターを作成し、様々な方から指摘を頂いて完成したポスターの前で与えられた3

分間に熱意をぶつけてきました。

そして当日、たくさんの質問を頂き大きな収穫を得ました。それは私達にとって貴重なものであり、また今後の糖尿病治療に対しても有益なものでした。人前で何かを話す事で私達も多くを学ぶ事ができ、このような機会を与えて頂いたことに改めて感謝致します。

糖尿病サポートチームの一員として、この学会発表で得られた知識を臨床の場で実践し、患者さんのお役に立ちたいと思っています。



春うららコンサートで紡ぐ思い

臨床工学技士 技士長 木村 亮



5月13日(土)に当院2階療養病棟ラウンジにて『第8回 ザ・ショクインズ 春うららコンサート』が開催されました。その中で私は、中島みゆきさん作詞・作曲の『糸』という曲を歌わせて頂きました。そのきっかけとなったのが若くして闘病生活を続けていた自分の叔母の存在でした。叔母はこの曲の歌詞が好きで普段から口ずさんでいました。その歌詞の意味を簡単に

ご紹介させていただきます。

『人と人とは見えない糸で繋がっている。これから先の《仕合せ→運命》を《幸せ》に変えていく為に、《糸→出会い》を大切に繋ぎ続けていこう。』

私はこの歌詞の意味を初めて知った時にとっても感銘を受け、その歌詞と同じ気持ちを、闘病生活をしている叔母に自分の声で直接伝え聞かせてあげたいと思い

ました。しかし、若い年齢での病の進行は止まることなく加速度的に進んでいき、叶わぬ夢となりました。

そして今回のコンサートで歌わせて頂いたのは、亡くなった叔母とこれから先もずっと見えない糸で繋がっていたいと願ったからです。

この曲を自分なりに心を込めて歌わせて頂いた
この気持ちは、
きっと天国に旅立った叔母の心にも届けられたのではないかと思います。

【2階 療養病棟ラウンジにて】



**自分の仕事に誇りを
持っています!!**

臨床工学技士 村田 昂平

今回は、臨床工学技士の専門分野である医療機器の保守点検についてご紹介致します。

当院、臨床工学科が保守点検を行っているのは、輸液ポンプ、シリンジポンプ、電気メス、麻酔器、人工呼吸器、除細動器、AED、透析監視装置などの院内の重要な機器などが挙げられます。

私達が保守点検をしているのは『患者さまに安心・安全で質の高い医療提供を実現する』ことが目的です。当院での保守点検は装置が故障してから対応するのではなく、装置が正常動作している時から機器業者推奨点検期間に準じて点検・修理を実施することを心がけています。そして、それが機器精度の向上、機器寿命の延長に繋がっていきます。

* * *

私は患者さまを笑顔にしてさし上げたいという

**透析センター
だより**

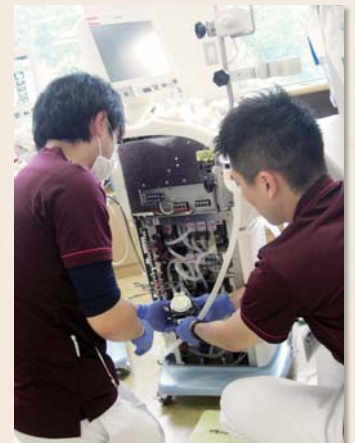
vol.3

～医療機器の
保守点検～



思いから医療従事者になりました。

臨床工学技士の業務は命に関わる大切な仕事であると同時に、大変やりがいもあります。私が織本病院に入職した時から持ち続けている、仕事に対する情熱・向上心を織本病院全体に広げ、それが将来患者さまの笑顔あふれる透析センター作りに繋がるように今後も業務に励んでいきます。



外来診療表

午前受付 8:30 ~ 11:30 (診療開始 9:00) / 午後受付 13:30 ~ 16:30 (診療開始 14:00)

| | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-----------|-----------|--------------------------|----------------------|---------------|--------------------------------|----------------------|---|
| 内科 | 午前 | 齋藤 圭子 (9:30~) | 齋藤 圭子 (9:30~) 担当医 | 奥村 昌夫 | 齋藤 圭子 (9:30~) 矢島 愛治 (9:30~) | 大徳 聖哲 (9:30~) 担当医 | 高橋 隆一 (第1,3) 本間 仁乃 (第2,4) |
| | 午後 | 担当医 | 担当医 | 担当医 | 矢島 愛治 | 担当医 | 坂東 興 (第2,4) 市川 健一郎 (第2) 村瀬 忠 (第3,5) |
| 腎臓内科 | 午前 | | | | 下村 有希子 | | |
| | 午後 | | | | | 下村 有希子 | |
| 外科 | 午前 | 藤木 達雄 | 藤木 達雄 | 担当医 | 担当医 | 担当医 | 藤木 達雄 |
| | 午後 | 担当医 | 担当医 | 担当医 | 担当医 | 藤木 達雄 | 担当医 |
| 脳神経外科 | 午前 | | 豊田 研隆 | 山本 祐太郎 | | 佐々木 重嘉 (9:30~) | 順天堂大脳外 (第2除) |
| | 午後 | | | 山本 祐太郎 | | | |
| 整形外科 | 午前 | | | 内野 正隆 | 新藤 正輝 (月1回) | | 新藤 正輝 (月1回) |
| | 午後 | | | | 新藤 正輝 (月1回) | | 新藤 正輝 (月1回) |
| 形成外科 | 午前 | | | | | 最上 真理子 | |
| | 午後 | | | | | 最上 真理子 | |
| 心臓血管外科 | 午前 | 藤木 達雄 | 藤木 達雄 | | | | 藤木 達雄 |
| | 午後 | | | | | 藤木 達雄 | |
| 循環器科 | 午前 | 藤木 達雄 | 藤木 達雄 | | 矢島 愛治 (9:30~) | | 高橋 (第1,3)・本間 (第2,4) |
| | 午後 | | | | 矢島 愛治 | 藤木 達雄 | 坂東 (第2,4)・市川 (第2) |
| 呼吸器科 | 午前 | 齋藤 圭子 (9:30~) | 齋藤 圭子 (9:30~) | 奥村 昌夫 | 齋藤 圭子 (9:30~) | | |
| | 午後 | | | | | | |
| 消化器科 | 午前 | 生形 之男 (第2,4) (~10:00) | | | 池田 宣昭 (第2除) | | |
| | 午後 | | | | | | |
| 泌尿器科 | 午前 | | 佐々木 秀郎 | | | 大徳 聖哲 (9:30~) | |
| | 午後 | | 佐々木 秀郎 | | | | |
| 皮膚科 | 午前 | | | 島田 俊嗣 | | | |
| | 午後 | 池谷 田鶴子 | | 島田 俊嗣 | | | |
| 内視鏡検査 | 午前 | 生形 之男 (第2,4) | 曾 義家 (第2) | | 池田 宣昭 (第2除) | 会田 雄太 | 木原 俊裕 |
| | 午後 | | | | 須田 浩晃 (第2,4,5) | | |
| 専門外来 | 腎不全外来 | 午前 | 高木 由利 | 高木 由利 | 高木 由利 | | |
| | 糖尿病外来 | 午後 | | | | | 佐藤 潤一 |
| | 乳腺外来 | 午前 | | | | | 杉山 迪子 (第2) |
| | 睡眠時無呼吸外来 | 午前 | 齋藤 圭子 (9:30~) | 齋藤 圭子 (9:30~) | | 齋藤 圭子 (9:30~) | |
| | 禁煙外来 | 午後 | | 齋藤 圭子 | | | |
| | サラリーマン外来 | 午前 | | | | | 高木 由利 (第4) |
| | 血管外科 特別外来 | 午後 | | | 萩原 博道 (第4) | | |
| 花岡建夫 特別外来 | 午後 | 花岡 建夫 | | | | | |

※ 赤字の枠は予約可能です。(腎不全外来は完全予約制) 尚、休診情報などの詳細はお電話または当院ホームページにてご確認ください。

第189回 腎疾患ゼミナール

腎不全の理解を深めましょう vol.22

腎臓の仕事 (2) 腎臓内科: 高木 由利

栄養科からのフポイントアドバイス

『でんぷん薄力粉で焼き春巻き』

管理栄養士: 山崎 紗也加

レシピ・
試食付き

2017年 6月22日(木)

午後1:00 ~ 2:00

オリモトホール (織本病院 4F)

予約不要・参加費無料



第80回 糖尿病教室

シックデイ対策

看護師: 木城 りさ

シックデイとは、糖尿病の患者さんが糖尿病以外の病気にかかったときの事をいいます。些細な病気でも、血糖コントロールが乱れて糖尿病が悪化しやすいので、特別な注意が必要なシックデイの対策を詳しくお話しします。

2017年 6月29日(木)

午後2:00 ~ 2:30

オリモトホール (織本病院 4F)

予約不要・参加費無料

